

すぎなみから歩き出す・交流自治体情報紙

てくてく

交流自治体の

美術

特集

実はアジアで一番大きいダリの美術館、
誰でも一度は見たいことがある
あの富士山を撮った写真家の美術館、
日本では唯一の、くし・かんざしの専門美術館。
杉並区の交流自治体では
実に多様な「美術」を見ることが出来ます。
今回てくてくは交流自治体の「美術」特集。
皆さまを交流自治体にあるちよつと意外な
美術の世界へご案内いたします。



西洋の厩舎をイメージしたという建物自体が既に雰囲気満点。



サルバドール・ダリ《テトゥアンの大会戦》前にて



諸橋近代美術館

福島県耶麻郡北塩原村大字松原字剣ヶ峰1093-23
☎0241-37-1088 ㊟dali.jp



裏磐梯で有名な福島県北塩原村にある諸橋近代美術館は、「柔らかな時計」などのモチーフで有名なサルバドール・ダリの作品を多くコレクションする美術館です。収蔵規模としては世界でも3番目であり、アジア最大級の常設美術館です。絵画や版画の他に、彫刻作品を多く保有しており、美術館自体の空間美と相まって独特の世界観に浸ることができます。

収蔵する350点ほどの作品の中から、常設展では70点ほどを鑑賞することができます。ダリの作品は難解でわかりにくいと思われるかもしれませんが、無料で音声ガイドを借りることができますので一作品ずつ解説を聴きながら鑑賞するのもおすすめです。

- 開館時間 9:30~17:30(入館は閉館30分前まで)
- 休館日 冬期休館あり(2018年10月22日~翌4月中旬まで)
- 入館料 一般950円、学生500円(中学生以下無料)
- アクセス JR磐越西線猪苗代駅からバスで25分、磐越自動車道猪苗代磐梯高原ICから約20分

企画展

7月8日から始まるのはイギリスの現代芸術家パメラ・ジューン・クルックの展示。同じくイギリスのプログレッシブロックバンド「キング・クリムゾン」のCDジャケットを手掛けているアーティストとしても有名です。現代美術というあまりなじみがないかもしれませんが、緊張感とユーモアのある独特の絵を描くクルックは決して難解ではなく、むしろ親しみやすいと言えます。今回は新たに収蔵した「動物シリーズ」を公開する予定です。



グリーンドア

レッドドア

1995年 諸橋近代美術館蔵 ©PJ Crook2018